



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和6年度  
八代平野農業水利事業  
流藻川排水機場場内整備他検討業務

# 積算書

(当初)

九州農政局  
八代平野農業水利事業所





















事業名	八代平野農業水利事業					
業務名	流藻川排水機場場内整備他検討業務					
業務別業務名:設計業務 - 流藻川排水機場場内整備他検討業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	主任技師 主任技師		人	66,900		歩A・単A
S02115	技師(A) 技師(A)		人	59,600		歩A・単A
S02115	技師(B) 技師(B)		人	48,500		歩A・単A
S02115	技術員 技術員		人	36,100		歩A・単A
S63003	1-(2)資料の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	323,400		歩A・単A
S63003	2.流藻川排水機場場内整備計画の補足設計 設計労務(直接人件費内業)		式	891,200		歩A・単A
S63003	3-(1)既設堤防の変位要因分析と今後の変位予測 設計労務(直接人件費内業)		式	299,700		歩A・単A
S63003	3-(2)既設堤防変位箇所の復旧工法の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	1,142,200		歩A・単A
S63003	4.既設堤防復旧及び樋門部の施工に係る補足設計 設計労務(直接人件費内業)		式	773,200		歩A・単A
S63003	5.積算参考資料等作成 設計労務(直接人件費内業)		式	616,050		歩A・単A
S63003	6.照査 設計労務(直接人件費内業)		式	133,800		歩A・単A
S63003	7.点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	512,300		歩A・単A
S63007	1-(1)現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	350,000		歩A・単A
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.18日		回	86,020		歩A・単A
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.18日		回	73,508		歩A・単A
S63011	打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,2時間,L<100km (100km未満)		回	4,673		歩A・単A
S63011	打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,2時間,L<100km(100km 未満)		回	4,673		歩A・単A
S63018	旅費交通費(設計外業日帰用) 旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,1日,2時間		式	5,073		歩A・単A
S63018	学識経験者旅費_日帰り_福岡市 旅費交通費(設計外業日帰用) 一般交通機関,0日,		式	19,600		歩A・単A
S63023	電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1,A-4,300,5cm,0		式	4,641		歩A・単A



事業名	八代平野農業水利事業				
業務名	流藻川排水機場場内整備他検討業務				

業務別業務名:設計業務 - 流藻川排水機場場内整備他検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
	合計				66,900	算出数量 1.000 人
	単価				66,900	
*** S単 - 2号 ***						
S02115	技師(A)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(A)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				59,600	算出数量 1.000 人
	単価				59,600	
*** S単 - 3号 ***						
S02115	技師(B)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(B)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04005 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				48,500	算出数量 1.000 人
	単価				48,500	
*** S単 - 4号 ***						
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				36,100	算出数量 1.000 人
	単価				36,100	
*** S単 - 5号 ***						
S63003	1-(2).資料の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長的人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員的人数	0.00人 0.00人 1.00人 2.00人 2.00人 1.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	流藻川排水機場場内整備他検討業務

業務別業務名:設計業務 - 流藻川排水機場場内整備他検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)	1.000	人	40,300	40,300	
	合計				323,400	算出数量 1.000 式
	単価		式		323,400	
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	2.流藻川排水機場場内整備計画の補足設計		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	7.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師(C)	7.000	人	40,300	282,100	
R04007	技術員	5.000	人	36,100	180,500	
	合計				891,200	算出数量 1.000 式
	単価		式		891,200	
	*** S単 - 7号 ***					
S63003	3-(1)既設堤防の変位要因分析と今後の変位予測		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A)	3.000	人	59,600	178,800	
R04006	技師(C)	3.000	人	40,300	120,900	
	合計				299,700	算出数量 1.000 式
	単価		式		299,700	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	3-(2)既設堤防変位箇所への復旧工法の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	7.00人				
	7)技術員の人数	7.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	5.000	人	59,600	298,000	

事業名	八代平野農業水利事業				
業務名	流藻川排水機場場内整備他検討業務				

業務別業務名: 設計業務 - 流藻川排水機場場内整備他検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04005	技師 ( B )	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師 ( C )	7.000	人	40,300	282,100	
R04007	技術員	7.000	人	36,100	252,700	
	合計				1,142,200	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,142,200	
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	4. 既設堤防復旧及び樋門部の施工に係る補足設計 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)主任技師の人数	1.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	3.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	5)技師Bの人数	3.00人				亜熱帯補正:なし
	6)技師Cの人数	5.00人				超勤時間:0.0
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師 ( A )	3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師 ( B )	3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師 ( C )	5.000	人	40,300	201,500	
R04007	技術員	5.000	人	36,100	180,500	
	合計				773,200	算出数量 1.000 式
	単価		式		773,200	
	*** S単 - 10号 ***					
S63003	5. 積算参考資料等作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)主任技師の人数	0.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	3.50人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	5)技師Bの人数	3.00人				亜熱帯補正:なし
	6)技師Cの人数	6.50人				超勤時間:0.0
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 ( A )	3.500	人	59,600	208,600	
R04005	技師 ( B )	3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師 ( C )	6.500	人	40,300	261,950	
	合計				616,050	算出数量 1.000 式
	単価		式		616,050	
	*** S単 - 11号 ***					
S63003	6. 照査 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)主任技師の人数	2.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	5)技師Bの人数	0.00人				亜熱帯補正:なし
	6)技師Cの人数	0.00人				超勤時間:0.0
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
	合計				133,800	算出数量 1.000 式

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	流藻川排水機場場内整備他検討業務

業務別業務名: 設計業務 - 流藻川排水機場場内整備他検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		133,800	
	*** S単 - 12号 ***					
S63003	7.点接取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)	3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員	3.000	人	36,100	108,300	
	合 計				512,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		512,300	
	*** S単 - 13号 ***					
S63007	1-(1).現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A) 外業	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B) 外業	2.000	人	48,500	97,000	
	合 計				350,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		350,000	
	*** S単 - 14号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工程,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.18日		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	1)設計工程	一般工程		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)打合せ	着手前・最終		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.180日				
R04003	主任技師	0.680	人	66,900	45,492	
R04004	技師(A)	0.680	人	59,600	40,528	
	合 計				86,020	算出数量 1.000 回
	単 価		回		86,020	

事業名	八代平野農業水利事業					
業務名	流藻川排水機場場内整備他検討業務					
業務別業務名: 設計業務 - 流藻川排水機場場内整備他検討業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 15号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.18日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 打合せ	中間		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 設計用技師 (A) 人数	1.00人				
	5) 設計用技師 (B) 人数	1.00人				
	6) 設計用技師 (C) 人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.180日				
R04004	技師 (A)		0.680 人	59,600	40,528	
R04005	技師 (B)		0.680 人	48,500	32,980	
	合計				73,508	算出数量 1.000 回
	単価				73,508	
	*** S単 - 16号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 2時間, L < 100km (100km未満)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 打合せ内容	着手前・最終		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師配置人員	1人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A 配置人員	1人				
	5) 技師 B 配置人員	0人				
	6) 技師 C 配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.18日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	2,127円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	2時間				
	20) 往復移動距離区分	L < 100km (100km未満)				
P54301	高速道路等料金		1.000 式	2,127	2,127	
	消費税抜き					
M28121	ライトバン [ガソリン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		1.000 日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド		5.400 L	166	896	
	合計				4,673	算出数量 1.000 回
	単価				4,673	
	*** S単 - 17号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 中間, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 2時間, L < 100km (100km未満)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 打合せ内容	中間		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師配置人員	0人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A 配置人員	1人				
	5) 技師 B 配置人員	1人				
	6) 技師 C 配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.18日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	2,127円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				

事業名	八代平野農業水利事業					
業務名	流藻川排水機場場内整備他検討業務					
業務別業務名:設計業務 - 流藻川排水機場場内整備他検討業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	19)時間区分	2時間				
	20)往復移動距離区分	L < 100km (100km未満)				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	2,127	2,127	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5.400	L	166	896	
	合計				4,673	算出数量 1.000 回
	単価		回		4,673	
	*** S単 - 18号 ***					
S63018	旅費交通費(設計外業日帰用)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,1日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	2,527円		深夜時間:0.0		
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	1日				
	8)時間区分	2時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	2.000日				
	11)設計用技師A外業日数	2.000日				
	12)設計用技師B外業日数	2.000日				
	13)設計用技師C外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	2,527	2,527	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5.400	L	166	896	
	合計				5,073	算出数量 1.000 式
	単価		式		5,073	
	*** S単 - 19号 ***					
S63018	学識経験者旅費_日帰り_福岡市		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) 一般交通機関,0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	一般交通機関		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	0円		深夜時間:0.0		
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	9,800円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	0日				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	1.000日				
	11)設計用技師A外業日数	1.000日				
	12)設計用技師B外業日数	0.000日				
	13)設計用技師C外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	9,800	19,600	
	合計				19,600	算出数量 1.000 式
	単価		式		19,600	
	*** S単 - 20号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4,300,5cm,0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	1.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)規格区分	A - 4		深夜時間:0.0		
	3)枚数区分(枚)	300				
	4)厚さ区分	5cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				





事業名 八代平野農業水利事業  
 業務名 流藻川排水機場場内整備他検討業務

業務別業務名:設計業務 - 流藻川排水機場場内整備他検討業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
*** 丁単 - 1号 ***						
T00001	基準日額_現地調査(現地作業移動日分)		日		1,000	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.220	人	66,900	14,718	S単 1号
S02115	技師(A)	0.220	人	59,600	13,112	S単 2号
S02115	技師(B)	0.220	人	48,500	10,670	S単 3号
	合 計				38,500	算出数量 1.000 日
	単 価		日		38,500	
*** 丁単 - 2号 ***						
T00002	学識経験者旅費_宿泊_つくば市		式		1,000	歩A 当たり算出
	一般交通機関					
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54302	鉄道料金 消費税抜き	1.000	式	3,164	3,164	
P54305	航空料金 消費税抜き	1.000	式	85,400	85,400	
P54303	バス料金 消費税抜き	1.000	式	4,181	4,181	
	合 計				105,654	算出数量 1.000 式
	単 価		式		105,654	
*** 丁単 - 3号 ***						
T00003	公開用成果品作成費		式		1,000	歩A 当たり算出
S02115	技術員	0.500	人	36,100	18,050	S単 4号
P43602	C D - R C D - R(記録面色素フタロシアニン)700MB	1.000	枚	47	47	
	合 計				18,097	算出数量 1.000 式
	単 価		式		18,097	

令和6年度 八代平野農業水利事業  
流藻川排水機場場内整備他検討業務

特 別 仕 様 書

九州農政局 八代平野農業水利事業所

## 第1章 総則

(適用範囲)

### 第1-1条

令和6年度八代平野農業水利事業流藻川排水機場場内整備他検討業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

### 第1-2条

本業務は、国営八代平野土地改良事業の一環として建設される流藻川排水機場の施工に係る実施設計を目的とする。

(場所)

### 第1-3条

業務位置は、熊本県八代市日奈久新開町地内で、別添位置図に示すとおりである。

(低入札価格契約における第三者照査)

### 第1-4条

1 予算決算及び会計令(以下、「予決令」という。)第85条の基準に基づく価格(以下、「調査基準価格」という。)を下回る価格で契約した場合においては、受注者は「業務請負契約書第11条照査技術者」及び「共通仕様書第1-7条照査技術者及び照査の実施」については、受注者が自ら行う照査とは別に、受注者の責任において共通仕様書等を基本とする第三者の照査(以下、「第三者照査」という。)を実施しなければならない。

#### 2 第三者照査の企業に要求される資格

- (1) 予決令第98条において準用する予決令第70条及び第71条の規定に該当していないこと。
- (2) 九州農政局において、令和7・8年度(当該業種区分)の一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けていること。
- (3) 九州農政局長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 共通仕様書第1-30条守秘義務を遵守できるものであること。
- (5) 中立的、公平な立場で照査が可能なる者であること。

なお、第三者照査を実施するものは受注者との関係において、以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。

#### ア 資本関係

- (ア) 親会社と子会社の関係にある
- (イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある

#### イ 人的関係

- (ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている

#### 3 第三者照査を行う照査技術者に要求される資格

第三者照査を行う照査技術者は、受注者が配置する照査技術者と同等の能力と経験を有する以下の者であること。

- 照査技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者
- 照査技術者と同等の技術者資格を有する者

#### 4 照査技術者の通知

受注者は、自ら行う照査の他に、第三者照査を行う照査技術者を定め発注者に通知するものとする。

#### 5 照査計画

受注者は、第三者の照査方法については、自ら行う照査とあわせて業務計画書に照査計画として、具体的な照査時期、照査事項等を定めなければならない。

また、照査結果及び照査状況については、その都度監督職員に報告しなければならない。

#### 6 報告書原稿作成段階時打合せへの立会い

特別仕様書第4-1条業務打合せに示す打合せのうち、報告書原稿作成段階での打合せ時には、第三者照査を行う照査技術者も立ち会うものとする。

#### 7 第三者照査の照査技術者の AGRIS 登録

共通仕様書第1-12条の農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）の登録に当たっては、第三者照査を行った照査技術者の実績登録は認めない。

#### 8 契約不適合責任

引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものであるときは、業務請負契約書第41条のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができるものであり、第三者照査を実施したものが責任を負うものではない。

（履行確実性評価の達成状況の確認）

#### 第1-5条

本業務の受注に当たり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評価に厳格に反映させるものとする。

- (1) 審査項目 a) ～ c) において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- (2) 審査項目 d) において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- (3) その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- (4) 業務成果品のミス、不備 等

（管理技術者）

#### 第1-6条

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業-農業土木又は農業農村工学
	農業	農業土木又は農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティン グマネージャー	農業土木	

(照査技術者)

#### 第 1 - 7 条

1 照査技術者は、共通仕様書第 1 - 7 条第 2 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業 - 農業土木又は農業農村工学
	農業	農業土木又は農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティン グマネージャー	農業土木	

2 共通仕様書第 1 - 7 条第 4 項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- (1) 業務計画作成時
- (2) 基本条件の設定時
- (3) 細部条件及び構造検討節目の決定時
- (4) 設計計算書、設計図、数量計算書等の作成時
- (5) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

3 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

#### 第 1 - 8 条

担当技術者は、共通仕様書第 1 - 8 条によるものとする。

(配置技術者の確認)

#### 第 1 - 9 条

共通仕様書第 1 - 11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1 - 12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

#### 第 1 - 10 条

受注者は、共通仕様書第 1 - 37 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

## 第 2 章 作業条件

(適用する図書)

#### 第 2 - 1 条

設計の基本的事項に関しては、次表の図書を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

番号	名称	発行所	制定(改訂)年月
1	土地改良事業計画設計基準・設計水路工	(公社)農業農村工学会	平成26年3月
2	土地改良事業計画設計基準・設計ポンプ場	(公社)農業農村工学会	平成30年5月
3	海岸保全施設の技術上の基準・同解説	(公社)日本港湾協会	平成30年8月

(設計条件)

第2-2条

設計作業における設計条件は、次のとおりである。

(1) 吐出水槽

最高吐出水位 設計高潮位 EL(+) $3.23\text{m}$ 、計画高水位 EL(+) $2.52\text{m}$

(2) 吐出樋管

W $4.0\times H2.5\times 2$ 連、L= $23.0\text{m}$

(3) 外水位 (八代海)

計画高潮位 EL(+) $2.83\text{m}$

外水位のハイドログラフのピーク水位 EL(+) $2.12\text{m}$

(4) 堤防

計画堤防高 EL(+) $6.20\text{m}$

現況堤防高 EL(+) $5.84\text{m}$

(参考図書)

第2-3条

設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	名称	発行所	制定(改訂)年月
1	鋼矢板二重式仮締切設計マニュアル	(一財)国土技術研究センター	平成13年5月
2	海岸保全施設維持管理マニュアル	農林水産省農村振興局防災課 農林水産省水産庁防災漁村課 国土交通省水管理・国土保全局 海岸室 国土交通省港湾局海岸・防災課	令和2年6月
3	海岸保全施設の適切な修繕等のあり方について ～堤防・護岸・胸壁の変状原因からのアプローチ～	農林水産省農村振興局防災課 農林水産省水産庁防災漁村課 国土交通省水管理・国土保全局 海岸室 国土交通省港湾局海岸・防災課	平成28年4月

(貸与資料等)

第2-4条

分類	貸与資料	数量
設計関係資料	令和元年度八代平野農業水利事業	1式

	流藻川排水機場基本設計業務報告書	
設計関係資料	令和2年度八代平野農業水利事業 流藻川排水機場他実施設計業務報告書	1式
設計関係資料	令和5年度八代平野農業水利事業 流藻川排水機場工事積算参考資料作成業務報告書	1式
設計関係資料	令和6年度八代平野農業水利事業 流藻川排水機場敷地等変位量検討業務報告書	1式
設計関係資料	令和6年度八代平野農業水利事業 流藻川既設堤防変状調査業務報告書	1式
設計関係資料	令和6年度八代平野農業水利事業 流藻川既設堤防安全性評価検討業務報告書	1式
設計関係資料	令和6年度八代平野農業水利事業 流藻川既設堤防対策工検討業務報告書	1式
測量関係資料	令和3年度八代平野農業水利事業 流藻川排水機場測量業務報告書	1式
調査関係資料	令和6年度八代平野農業水利事業 流藻川排水機場地質調査業務報告書	1式
その他	平成30年度海堤老第6017-1-201号 明治新田海岸海岸堤防等老朽化対策緊急（堤防耐震調査）委託報告書 （熊本県）	1式

（参考図書及び貸与資料の取扱い）

#### 第2-5条

第2-3条、第2-4条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

### 第3章 設計作業内容

（作業項目及び数量）

#### 第3-1条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙作業項目内訳表（該当項目）に○印で示すものとする。

作業項目表

作業項目	数量	備考
1. 準備作業		
（1）現地調査	1式	
（2）資料の検討	1式	

2. 流藻川排水機場場内整備計画の補足設計	1 式	
3. 流藻川排水機場既設堤防変位の評価・分析と復旧工法の検討		
(1) 流藻川排水機場既設堤防の変位要因分析と今後の変位予測	1 式	
(2) 流藻川排水機場既設堤防変位箇所の復旧工法の検討	1 式	
4. 流藻川排水機場既設堤防復旧及び流藻川排水機場樋門部の施工に係る補足設計	1 式	
5. 積算参考資料等作成	1 式	
6. 照査	1 式	
7. 点検取りまとめ	1 式	

(設計作業の留意点)

### 第3-2条

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 設計に当たっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 第2-3条、第2-4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- (5) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。

なお、コスト縮減に関する新技術や新工法等の選定に当たっては、農業農村整備民間技術情報データベース (NNTD) 及び新技術情報システム (NETIS) 等を積極的に活用しなければならない。

- ・農業農村整備民間技術情報データベース (NNTD) については、  
<https://www.nn-techinfo.jp> を参照。
- ・新技術情報システム (NETIS) は  
<https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS> を参照。

- (6) 数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。

なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。

- ・「工事工種の体系化」は  
[https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi\\_kousyu/](https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/) を参照。

(業務の成果品質確保対策)

### 第3-3条

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」(農水省 WEB サイト) を十分に理解の上、対応するものとする。

#### (1) 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

ア 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。

なお、確認事項については変更する場合がある。

(ア) 設計条件・前提条件

(イ) 業務計画の妥当性

(ウ) スケジュール

(エ) 設計変更内容

イ 会議の開催については、監督員が指示するものとする。

なお、開催時期の変更、開催回数追加が必要な場合は、監督員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

#### (2) 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図るものとする。

#### (3) 照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外にあっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

(4) 当該業務成果による工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事に対する「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしており、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。

なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

(5) 業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

#### (業務写真における黒板情報の電子化)

##### 第3-4条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得た上で黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

#### (1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

#### (2) 機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

### (3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

### (4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL([https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index\\_digital.html](https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)) のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

### (5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

## 第4章 打合せ

(打合せ)

### 第4-1条

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 作業着手の段階

第2回 中間打合せ(基本条件整理段階)

第3回 中間打合せ(計画・設計段階)

第4回 中間打合せ(細部設計段階)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

## 第5章 成果物

(成果物)

### 第5-1条

成果物を共通仕様書第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

(1) 成果物の電子媒体(CD-R等)正副2部

(2) 成果物の出力1部(電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

(成果物の提出先)

#### 第5-2条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県八代市日置町171-1

九州農政局八代平野農業水利事業所

### 第6章 業務管理

#### 第6-1条 (情報共有システム)

- (1) 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
- (2) 情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」(農林水産省 Web サイト参照)によるものとする。
- (3) 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

### 第7章 契約変更

(契約変更)

#### 第7-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2-2条に示す「設計条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (3) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (4) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (5) 履行期間の変更が生じた場合。
- (6) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (7) その他

### 第8章 定めなき事項

(定めなき事項)

#### 第8-1条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	作業実施欄
1. 準備作業 1-1. 現地調査	流藻川排水機場及び隣接する既設堤防（明治新田堤防）の状況を把握する。	○
1-2. 資料の検討	既存資料の把握及び作業計画を確立する。	○
2. 流藻川排水機場場内整備計画の補足設計	除塵機利用に係る擁壁設置及び管理棟設置位置の再検討を行い、設計図書（数量計算書、図面）の修正を行う。	○
3. 流藻川排水機場既設堤防変位の評価・分析と復旧工法の検討 3-1. 流藻川排水機場既設堤防の変位要因分析と今後の変位予測	流藻川排水機場既設堤防変位観測記録から変位要因分析と今後の変位予測を行う。	○
3-2. 流藻川排水機場既設堤防変位箇所の復旧工法の検討	流藻川排水機場既設堤防の変位箇所の復旧工法の検討に当たって、技術的助言等を行う学識経験者（3名程度）を選定し、その学識経験者から構成する明治新田堤防変位技術検討委員会（仮称）を設置するとともに、委員会の運営（学識経験者との連絡調整、委員会資料作成、議事録作成等）を行う。 明治新田堤防変位技術検討委員会（仮称）における技術的助言等を踏まえて変位箇所の復旧工法を決定する。	○
4. 流藻川排水機場既設堤防復旧及び流藻川排水機場樋門部の施工に係る補足設計	流藻川排水機場既設堤防復旧及び流藻川排水機場樋門部の施工に係る施工計画（仮設工事計画含む）及び工事工程表の作成を行う。	○
5. 積算参考資料等作成	各工種において、積算の根拠（施工歩掛、施工機械の選定等）資料及び施工単価条件の選定資料等を作成する。 単価を作成する際、土地改良工事積算基準及び工事工種体系が定められていない工種で、各歩掛を組み合わせ構成した方が適切な場合には特別単価の作成を行う。	○
6. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	○
7. 点検取りまとめ	成果資料の点検及び取りまとめを行い、報告書を作成する。	○

図 面 目 録

令和6年度 八代平野農業水利事業  
流藻川排水機場場内整備他検討業務

番 号	名 称	枚 数	備 考
1	位置図	1	
計		1	

